

株式会社ワイイーサービス 様

配送報告アプリで入力漏れを防止、事務処理の負担を30%軽減

報告書のペーパーレス化により情報管理が効率化、出社も不要になり働き方改革が加速

様々な機器や設備の保守部品など、ルートや時間帯の定まっていない「緊急輸送対応」を中心に軽貨物運送業を営んでいるワイイーサービス。依頼された配送が終わると、ドライバーは、いつ、どこからどこに、何を、どのような条件で運んだかを報告する。その情報を元に事務スタッフが請求書を作成しているが、紙の報告書では提出の遅れや入力漏れがあり、事務スタッフの負担となっていた。そこでPlatioで配送報告アプリを3日で開発し、報告をペーパーレス化。業務効率化、提出・入力漏れの防止、さらには働き方改革の推進を実現している。

課題・目的

- ドライバーが配送の傍ら、手書きで報告書を作成し、事務所に提出に来る負担を減らしたい
- 状況に応じて請求金額が変わるため、配送報告は正確さが必要。その場で速やかに入力させ、入力漏れや提出漏れを防ぎたい
- 直行直帰が多いドライバーは、報告書の提出が遅れがちで、事務スタッフがまとめて処理するため負担が大きい

選定ポイント

- 配送業者向けのサービスは、定期配送の管理が中心で、緊急輸送業務に合わなかった
- Platioなら、欲しい項目や機能を柔軟に組み合わせ、自社の業務に合わせたアプリを簡単に開発できる
- 他のサービスは機能追加に100万円以上の投資が必要だったが、Platioは機能が豊富で自由にカスタマイズができ、追加費用の負担がなかった

効果

- アプリは選択形式で簡単かつ素早い入力を実現、その場で報告・共有が完了でき、報告書提出の手間を削減
- 必要情報が揃わないと報告データが登録されない仕組みにより入力漏れを防止、情報の精度も上がった
- ドライバー画面には一時保存中の報告が表示され続ける仕組みにより、提出漏れを防止
- 日々の処理件数が平準化され、入力漏れの確認も不要に。事務処理の負担を約30%軽減



配送後、スマホから速やかに対応時刻や高速料金を報告し、紙や記憶に頼った入力ミスを防止。報告内容はリアルタイムで事務スタッフに共有され、正確かつ迅速な請求書発行に役立っている。

一時保存中の報告があると一覧画面に表示される

ユーザーのひと言



約40名のドライバーが配送に専念できるよう配送報告を簡単にしたい、報告書の入力漏れの確認に追われている事務スタッフの負担を軽減したい。そんな思いからPlatioを導入しました。アプリの活用により報告書がペーパーレス化され、提出や確認工数を削減できています。さらに事務スタッフは自宅でも業務を行えるようになり、子育てと両立しやすい環境が整うなど、従業員の働き方改革にもつながっています。今後は、ドライバーのアルコールチェックや健康管理にも応用したいと考えているほか、受注、配送、請求、経理など、様々な業務をデータでつないで、効率化の範囲を広げていきたいですね。

株式会社ワイイーサービス 代表取締役 遠藤 幸也 氏

User Profile



所在地：東京都江東区大島3-13-1

会社概要：軽貨物運送業。社員ドライバーだけでなく、個人ドライバーや他の事業者と連携し、幅広い品物やサービスに対応している。

従業員数：20名(外部委託含む)

URL：https://y-e-service.com/